



# 安全データシート


Genomic DNA ULS Labeling Kit, Part Number 5190-0419

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: Genomic DNA ULS Labeling Kit, Part Number 5190-0419
品番 (化学検査キット)	: 5190-0419
部品番号	: Agilent-CGHblock 5190-0421 ULS-Cyanine3 LK019G ULS-Cyanine5 LK020G 10X Labeling Solution LK017D
供給者/製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社 住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1 電話番号 +81-42-660-3111
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637
化学製品の推奨される用途	:  分析試薬。 次の記事も、このキットに含まれています: SP0005K. (なしSDSはの必要です。)
使用上の制限	:  情報なし。


## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

 Agilent-CGHblock  
 H402 水生環境有害性 短期(急性) - 区分3  
 H412 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3

ULS-Cyanine3  
 H319 眼刺激性 - 区分2A  
 H360 生殖毒性 - 区分1B

ULS-Cyanine5  
 H319 眼刺激性 - 区分2A  
 H360 生殖毒性 - 区分1B

 Agilent-CGHblock 水生環境有害性が未知である成分からなる混合物中の濃度割合: 2.5 %  
 ULS-Cyanine3 水生環境有害性が未知である成分からなる混合物中の濃度割合: 5 %  
 ULS-Cyanine5 水生環境有害性が未知である成分からなる混合物中の濃度割合: 5 %

### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : ULS-Cyanine3



ULS-Cyanine5



注意喚起語 : Agilent-CGHblock 注意喚起語なし。  
 ULS-Cyanine3 危険  
 ULS-Cyanine5 危険  
 10X Labeling Solution 注意喚起語なし。

## 2. 危険有害性の要約

危険有害性情報	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3	H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害 H319 - 強い眼刺激 H360 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
	ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	H319 - 強い眼刺激 H360 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き 安全対策	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3	P273 - 環境への放出を避けること。 P201 - 使用前に取扱説明書入手すること。 P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P280 - 保護手袋, 保護衣及び保護眼鏡又は保護面を着用すること。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。
	ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	P201 - 使用前に取扱説明書入手すること。 P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P280 - 保護手袋, 保護衣及び保護眼鏡又は保護面を着用すること。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 該当しない
応急措置	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3	該当しない P308 + P313 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。
	ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	P308 + P313 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 該当しない
保管	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	該当しない P405 - 施錠して保管すること。 P405 - 施錠して保管すること。 該当しない
廃棄	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。 P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。 P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。 該当しない
補足的なラベル要素	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
その他の危険有害性	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	混合物 混合物 混合物 混合物
-------------	---	--------------------------

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
<b>Agilent-CGHblock</b> ナトリウム＝ジエチルジチオカルバマート	≤10	148-18-5	2-1249; 2-1806	2-1249; 2-1806
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	≥50 - ≤60	68-12-2	2-680	(2)-680
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	≥50 - ≤60	68-12-2	2-680	(2)-680
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	≤10	77-86-1	2-318	(2)-318

### 4. 応急措置

吸入した場合	: <b>Agilent-CGHblock</b>	<p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p> <p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p>
	ULS-Cyanine3	<p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p>
	ULS-Cyanine5	<p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p>
	10X Labeling Solution	<p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p>

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: Agilent-CGHblock	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
	ULS-Cyanine3	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	ULS-Cyanine5	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	10X Labeling Solution	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: Agilent-CGHblock	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	ULS-Cyanine3	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	ULS-Cyanine5	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	10X Labeling Solution	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	: Agilent-CGHblock	水で口を洗淨する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。
	ULS-Cyanine3	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	ULS-Cyanine5	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	10X Labeling Solution	水で口を洗淨する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

#### 予想される急性健康影響

## 4. 応急措置

吸入した場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に付着した場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
眼に入った場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 強い眼刺激 強い眼刺激 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
<b>過剰にばく露した場合の徴候症状</b>		
吸入した場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3  ULS-Cyanine5  10X Labeling Solution	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形 特にデータは無い。
皮膚に付着した場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3  ULS-Cyanine5  10X Labeling Solution	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形 特にデータは無い。
眼に入った場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3  ULS-Cyanine5  10X Labeling Solution	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血 特にデータは無い。
飲み込んだ場合	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3  ULS-Cyanine5  10X Labeling Solution	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形 特にデータは無い。
応急処置をする者の保護	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3  ULS-Cyanine5	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けてい

## 4. 応急措置

	10X Labeling Solution	ない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
医師に対する特別な注意事項	: Agilent-CGHblock	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	ULS-Cyanine3	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	ULS-Cyanine5	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	10X Labeling Solution	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: Agilent-CGHblock ULS-Cyanine3 ULS-Cyanine5 10X Labeling Solution	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
特有の危険有害性	: Agilent-CGHblock	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	ULS-Cyanine3	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
	ULS-Cyanine5	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
	10X Labeling Solution	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
有害な熱分解生成物	: Agilent-CGHblock	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 硫黄酸化物類 燐酸化物 ハロゲン化合物 金属酸化物
	ULS-Cyanine3	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 ハロゲン化合物 金属酸化物
	ULS-Cyanine5	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 ハロゲン化合物 金属酸化物
	10X Labeling Solution	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物

## 5. 火災時の措置

<b>特有の消火方法</b>	: Agilent-CGHblock	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	ULS-Cyanine3	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	ULS-Cyanine5	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	10X Labeling Solution	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
<b>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置</b>	: Agilent-CGHblock	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	ULS-Cyanine3	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	ULS-Cyanine5	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	10X Labeling Solution	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

<b>非緊急時対応要員について</b>	: Agilent-CGHblock	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
	ULS-Cyanine3	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	ULS-Cyanine5	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	10X Labeling Solution	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
<b>緊急時対応要員について</b>	: Agilent-CGHblock	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	ULS-Cyanine3	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	ULS-Cyanine5	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	10X Labeling Solution	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注

## 6. 漏出時の措置

意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

### 環境に対する注意事項

: Agilent-CGHblock

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

ULS-Cyanine3

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

ULS-Cyanine5

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

10X Labeling Solution

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

: Agilent-CGHblock

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

ULS-Cyanine3

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

ULS-Cyanine5

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

10X Labeling Solution

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

#### 安全取扱注意事項

: Agilent-CGHblock

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

ULS-Cyanine3

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。暴露を避けること—使用前に取扱説明書を手入手すること。妊娠中は暴露を避ける。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。摂取してはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。当物質の通常取り扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

ULS-Cyanine5

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。暴露を避けること—使用前に取扱説明書を手入手すること。妊娠中は暴露を避ける。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。摂取してはならない。蒸気や噴霧の吸入を避



## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 衛生対策

10X Labeling Solution  
: Agilent-CGHblock

ULS-Cyanine3

ULS-Cyanine5

10X Labeling Solution

ける。当物質の通常の取り扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

### 保管

#### 安全な保管条件

: Agilent-CGHblock

ULS-Cyanine3

ULS-Cyanine5

10X Labeling Solution

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策

- : ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

### ばく露限界

化学名又は一般名	ばく露限界値
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	日本産業衛生学会 (日本, 9/2022)。皮膚から吸収。 OEL-M: 10 ppm 8 時間。 OEL-M: 30 mg/m <sup>3</sup> 8 時間。 <b>労働安全衛生法 (日本, 6/2020)。</b> 管理濃度: 10 ppm 8 時間。
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	日本産業衛生学会 (日本, 9/2022)。皮膚から吸収。 OEL-M: 10 ppm 8 時間。 OEL-M: 30 mg/m <sup>3</sup> 8 時間。 <b>労働安全衛生法 (日本, 6/2020)。</b> 管理濃度: 10 ppm 8 時間。

### 生物学的暴露指数

曝露指標は知られていない。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

- : 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

#### 手の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

#### 眼、顔面の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 耐化学物質飛沫よけゴーグル。

#### 皮膚及び身体の保護具

- : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

### 外観

#### 物理状態

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| Agilent-CGHblock      | 液体       |
| ULS-Cyanine3          | 液体 [透明。] |
| ULS-Cyanine5          | 液体       |
| 10X Labeling Solution | 液体       |

#### 色

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| Agilent-CGHblock      | 情報なし。                |
| ULS-Cyanine3          | 日本語):<br>ピンク<br>[薄い] |
| ULS-Cyanine5          | 青。[薄い]               |
| 10X Labeling Solution | 無色。                  |

#### 臭い

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| Agilent-CGHblock      | 情報なし。     |
| ULS-Cyanine3          | アミン様。[弱い] |
| ULS-Cyanine5          | アミン様。[弱い] |
| 10X Labeling Solution | 無臭。       |

## 9. 物理的及び化学的性質

- 臭いのしきい値 : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。
- pH : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 7 から 8
- 融点/凝固点 : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。
- 沸点又は初留点及び沸点範囲 : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 95 から 100°C (203 から 212°F)

引火点	化学名又は一般名	密閉式			開放式		
		°C	F	方法	°C	F	方法
	<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	57.5	135.5	DIN 51755	-	-	-
	<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	57.5	135.5	DIN 51755	-	-	-

- 燃焼点 : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。
- 蒸発速度 : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。
- 可燃性 : Agilent-CGHblock 該当しない  
 ULS-Cyanine3 該当しない  
 ULS-Cyanine5 該当しない  
 10X Labeling Solution 該当しない
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。

蒸気圧	化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
		mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
	<b>Agilent-CGHblock</b> 水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
	<b>ULS-Cyanine3</b> 水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
	N, N-dimethylformamide	3.7	0.49	-	-	-	-
	<b>ULS-Cyanine5</b> 水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
	N, N-dimethylformamide	3.7	0.49	-	-	-	-

## 9. 物理的及び化学的性質

	<b>10X Labeling Solution</b>						
	水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
	2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	<0.00075006	<0.0001	-	-	-	-

**相対ガス密度** : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。

**相対密度** : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。

<b>溶解度</b>	<b>メディア</b>	<b>結果</b>
	Agilent-CGHblock	
	水	可溶性
	ULS-Cyanine3	
	水	不溶
	ULS-Cyanine5	
	水	不溶
	10X Labeling Solution	
	水	可溶性

**n-オクタノール/水分配係数** : Agilent-CGHblock 該当しない  
 ULS-Cyanine3 該当しない  
 ULS-Cyanine5 該当しない  
 10X Labeling Solution 該当しない

<b>自然発火点</b>	<b>化学名又は一般名</b>	<b>℃</b>	<b>℉</b>	<b>方法</b>
	ULS-Cyanine3			
	N, N-ジメチルホルムアミド	445	833	-
	ULS-Cyanine5			
	N, N-ジメチルホルムアミド	445	833	-

**分解温度** : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。

**粘度** : Agilent-CGHblock 情報なし。  
 ULS-Cyanine3 情報なし。  
 ULS-Cyanine5 情報なし。  
 10X Labeling Solution 情報なし。

**粒子特性**  
**中央粒径値** : Agilent-CGHblock 該当しない  
 ULS-Cyanine3 該当しない  
 ULS-Cyanine5 該当しない  
 10X Labeling Solution 該当しない

**その他のデータ**

追加情報なし

## 10. 安定性及び反応性

<b>反応性</b>	: Agilent-CGHblock	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	ULS-Cyanine3	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	ULS-Cyanine5	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	10X Labeling Solution	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
<b>化学的安定性</b>	: Agilent-CGHblock	製品は安定である。
	ULS-Cyanine3	製品は安定である。
	ULS-Cyanine5	製品は安定である。
	10X Labeling Solution	製品は安定である。
<b>危険有害反応可能性</b>	: Agilent-CGHblock	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	ULS-Cyanine3	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	ULS-Cyanine5	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	10X Labeling Solution	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
<b>避けるべき条件</b>	: Agilent-CGHblock	特にデータは無い。
	ULS-Cyanine3	特にデータは無い。
	ULS-Cyanine5	特にデータは無い。
	10X Labeling Solution	特にデータは無い。
<b>混触危険物質</b>	: Agilent-CGHblock	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	ULS-Cyanine3	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	ULS-Cyanine5	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	10X Labeling Solution	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
<b>危険有害な分解生成物</b>	: Agilent-CGHblock	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	ULS-Cyanine3	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	ULS-Cyanine5	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	10X Labeling Solution	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
<b>Agilent-CGHblock</b> ナトリウム＝ジエチルジチオカルバマート	LD50 経口	ラット	1500 mg/kg	-
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	3421 ppm	1 時間
	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	1948 ppm	4 時間
	LD50 経口	ラット	4000 mg/kg	-
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	3421 ppm	1 時間
	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	1948 ppm	4 時間
	LD50 経口	ラット	4000 mg/kg	-
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	LD50 経皮	ラット	>5000 mg/kg	-

### 急性毒性の推定

## 11. 有害性情報

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
<b>Agilent-CGHblock</b> Agilent-CGHblock ナトリウム=ジエチルジチオカルバマート	150000.0 1500	N/A N/A	N/A N/A	N/A N/A	N/A N/A
<b>ULS-Cyanine3</b> ULS-Cyanine3 N, N-ジメチルホルムアミド	6552.0 4000	2754.8 1500	N/A N/A	20.2 11	N/A N/A
<b>ULS-Cyanine5</b> ULS-Cyanine5 N, N-ジメチルホルムアミド	6552.0 4000	2754.8 1500	N/A N/A	20.2 11	N/A N/A

### 刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	100 %	-
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	100 %	-
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	皮膚 - 中程度の刺激	ウサギ	-	25 %	-
	皮膚 - 強度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-

### 呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

### 生殖細胞変異原性

結論/要約 : 情報なし。

### 発がん性

結論/要約 : 情報なし。

### 生殖毒性

結論/要約 : 情報なし。

### 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

名称	カテゴリー	暴露経路	標的器官
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	区分3	-	気道刺激性

### 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし。

### 誤えん有害性

情報なし。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
<b>Agilent-CGHblock</b> ナトリウム=ジエチルジチオカルバマート	急性 EC50 1400 µg/l 真水	藻類 - <i>Chlorella pyrenoidosa</i>	96 時間
	急性 LC50 910 µg/l 真水	ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i>	48 時間
	急性 LC50 6900 µg/l 真水	魚類 - <i>Poecilia reticulata</i>	96 時間
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	急性 EC50 4500 mg/l 真水	ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i>	48 時間
	急性 LC50 >100000 µg/l 海水	甲殻類 - <i>Crangon crangon</i> - 成体	48 時間
	急性 LC50 7100000 µg/l 真水	魚類 - <i>Lepomis macrochirus</i> - 幼	96 時間

## 12. 環境影響情報

<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	慢性 NOEC 1500 mg/l 真水 慢性 NOEC 0.1 ml/L 真水	若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜) ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Oncorhynchus mykiss - 胚	21 日 30 日
	急性 EC50 4500 mg/l 真水 急性 LC50 >100000 µg/l 海水 急性 LC50 7100000 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna 甲殻類 - Crangon crangon - 成体 魚類 - Lepomis macrochirus - 幼若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜)	48 時間 48 時間 96 時間
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	慢性 NOEC 1500 mg/l 真水 慢性 NOEC 0.1 ml/L 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Oncorhynchus mykiss - 胚	21 日 30 日
	急性 EC50 >980 mg/l 真水 急性 NOEC 520 mg/l 真水	ミジンコ類 ミジンコ類	48 時間 48 時間

## 残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	-	100 含有量(%) - 容易 - 21 日	-	-
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	-	100 含有量(%) - 容易 - 21 日	-	-
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	OECD 301F Ready Biodegradability - Manometric Respirometry Test	97.1 含有量(%) - 容易 - 28 日	30 mg/l	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
<b>Agilent-CGHblock</b> ナトリウム=ジエチルジチオカルバマート	-	-	容易
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	-	-	容易
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	-	-	容易
<b>10X Labeling Solution</b> 10X Labeling Solution 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	-	-	容易

## 生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP <sub>ow</sub>	BCF	可能性
<b>Agilent-CGHblock</b> ナトリウム=ジエチルジチオカルバマート	-1.1	-	低
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	-1.01	0.79	低
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	-1.01	0.79	低
<b>10X Labeling Solution</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	-2.31	-	低

## 12. 環境影響情報

土壌中の移動性 : 情報なし。

オゾン層への有害性 : 該当しない

他の有害影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

## 14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

## 15. 適用法令

### 消防法

カテゴリー	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
ULS-Cyanine3 第四類危険物	以下を含む物質: 第二石油類(水溶性)	III	火気厳禁	2000 L
ULS-Cyanine5 第四類危険物	以下を含む物質: 第二石油類(水溶性)	III	火気厳禁	2000 L

消防活動阻害物質 : 非該当

### 労働安全衛生法

有機溶剤中毒予防規則 : 第二種

### 名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	状況	整理番号
ULS-Cyanine3 N, N-ジメチルホルムアミド	該当	299, 298 (2024-04)
ULS-Cyanine5 N, N-ジメチルホルムアミド	該当	299, 298 (2024-04)

### 名称等を通知すべき危険物及び有害物



## 15. 適用法令

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	54	該当	299, 298 (2024-04)
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	54	該当	299, 298 (2024-04)

## 安衛則第577条の2の規定に基づくがん原性物質

化学名又は一般名	状況	整理番号
<b>ULS-Cyanine3</b> N,N-ジメチルホルムアミド	該当	-
<b>ULS-Cyanine5</b> N,N-ジメチルホルムアミド	該当	-

## 安衛法第28条第3項の規定に基づくがん原性物質

化学名又は一般名	状況	整理番号
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	該当	-
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	該当	-

労働安全衛生法施行令 別表 :  火性  
第一 危険物

## 化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	整理番号
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	優先評価化学物質	27
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	優先評価化学物質	27

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR) - 2023年3月まで

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	54	第一種	232
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	54	第一種	232

## 化学物質排出把握管理促進法 - 2023年4月から

化学名又は一般名	含有量(%)	元素として	状況	管理番号
<b>ULS-Cyanine3</b> N, N-ジメチルホルムアミド	54		第一種	232
<b>ULS-Cyanine5</b> N, N-ジメチルホルムアミド	54		第一種	232

日本産業衛生学会 発がん性物質 :  第2群A

## インベントリリスト

日本 : 日本インベントリ(化審法既存及び新規公示化学物質): 未確定。  
日本インベントリ(ISHL): 未確定。  
米国 : 未確定。

## 16. その他の情報

### 履歴

発行日/改訂版の日付 : 2024/03/20

前作成日 : 2021/04/28

バージョン : 6

### 略語の解説

ATE = 急性毒性推定値  
 BCF = 生物濃縮係数  
 GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
 IATA = 国際航空輸送協会  
 IBC = 中型運搬容器  
 IMDG = 国際海上危険物  
 LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数  
 MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。("Marpol" = 海洋汚染)  
 N/A = データなし  
 UN = 国際連合

### 分類を行うために使用する手順

分類	由来
<b>Agilent-CGHblock</b> 水生環境有害性 短期(急性) - 区分3 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3	算出方法 算出方法
<b>ULS-Cyanine3</b> 眼刺激性 - 区分2A 生殖毒性 - 区分1B	算出方法 算出方法
<b>ULS-Cyanine5</b> 眼刺激性 - 区分2A 生殖毒性 - 区分1B	算出方法 算出方法

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

### 注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。